

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

SOX[L-OHP:100 mg/m²] + 【BS】Trastuzumab 療法

3 週毎 コース予定

疾患名 胃癌

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

《注射》		day1	
トラスツズマブ BS	初回投与 8 mg/kg	↓	
	2 回目以降 6 mg/kg		
オキサリプラチン	100 mg/m ²	↓	

《内服》		day1(夕)	day15(朝) 《7 日間休薬》
エスワン(テガフル・ギメラシル・オテラシル)		↓..... ↓	←————→

- 【注意】* トラスツズマブは投与予定日より 1 週間以内の遅れで投与する際は 6 mg/kg を投与する。
 * トラスツズマブは投与予定日より 1 週を越えた後に投与する際は、改めて初回投与量の 8 mg/kg で投与を行う。なお、次回以降は 6 mg/kg を 3 週間間隔で投与する。
 * トラスツズマブ初回投与時は 90 分以上かけて、初回投与の忍容性が良好であれば 2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。

エスワン

体表面積に応じて右表により
 1 日量を決定する。
 1 日 2 回朝夕食後に分服し、
 day1 夕～15 朝の 2 週間投与する。

体表面積	初回基準量(テガフル相当量)
1.25 m ² 未満	80 mg/day
1.25 m ² 以上 ~ 1.5 m ² 未満	100 mg/day
1.5 m ² 以上	120 mg/day

☆通常量より減量する際の理由☆

SOX[L-OHP:100 mg/m²]+[BS]Trastuzumab 療法

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② パロノセトロン 0.75 mg 1V + 生食 20 mL 側管静注
- ③ デキサメタゾン 6.6 mg(2 mL) + 生食 20 mL 側管静注
- ④ トラスツズマブ BS + 生食 250 mL 点滴静注 初回投与時 90 分、2 回目以降()分
【8 mg/kg 投与時: mg】
【6 mg/kg 投与時: mg】
- ⑤ オキサリプラチン + デキサメタゾン 6.6 mg(2 mL) + 5%ブドウ糖 250 mL
点滴静注 120 分(125 mL/時間)

◎終了後メインの生食でルート内フラッシュして抜針

day 2, 3 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 内服

day 1(夕)- 15(朝) エスワン 2×朝夕食後 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
オキサリプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
オキサリプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						